

# 日本設備工業新聞

発行所  
 (株)日本設備工業新聞社  
 東京都渋谷区桜丘町10-13  
 〒150-0031 野元第1ビル  
 電話 (03) 3496-4774  
 FAX (03) 3464-1884  
 info@setubikogyo.co.jp  
 (購読料郵税共) 年額8,000円



**TOTO**  
 きれいな除菌水のチカラで、  
 毎回手間なし除菌。  
**NEOREST**  
 詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

# 業界発展へ一致団結

## 全管連 新会長に藤川氏(富山)

全国管工事業協同組合連合会(大澤規郎会長)は七月三日、鹿児島市の城山ホテル鹿児島で第五十九回通常総会を開き、新年度事業計画案などを承認するとともに、任期満了に伴う役員改選で広報担当副会長の藤川幸造氏(富山県連・藤川建設(株)社長)を新会長に選出した。全国大会では藤川新会長が力強く所信を表明し、災害や改正水道法への対応、若者の入職促進などを盛り込んだ三大スローガンを決議。決意も新たに一致団結して業界発展へ邁進していく。

## 鹿児島県で総会・全国大会

鹿児島県を中心に記録的な豪雨に見舞われるなか、大澤会長が冒頭総会には会員四十九団体あいさつに立ち「会長に



就任して六期十二年間、命の水の安定供給に努めてきた。東日本大震災や熊本地震の発生、水道法の改正など激動の時代だったが、皆さまのご協力で使命を果たしてきた。業界はきびしい状況が続くことが予想されるが、皆さまが一致団結して対処していくことを願っている」と述べ、勇退する意向を表明した。

引き続き議長に開催地代表の福山康洋鹿児島県管工事業協同組合連合会

## 地域づくりの担い手確保へ

### 国交省 懇談会 人口減少で将来像など検討



国土交通省は七月九日、東京・霞が関の同省会議室で第一回「ライフスタイルの多様化等に関する懇談会」(座長・小田切徳美明治大学農学部教授)を開催した。人口減少下で地域の社会的・経済的活力を維持するため、ライフスタイルの多様化などを踏まえた地域づくりの担い手確保や将来像を検討し、来年三月をめどに支援策の方向性を整理する。少子高齢化・人口減少社会で地域の社会的・経済的活力を維持するには、関係人口(地域外の人口)を含む地域の活動人口の比率を高める必要がある。またライフスタイルの多様化やシェアリングエコノミー(共有型経済)の進展が確認されていることから、これ



らの動向を踏まえた関係人口の現状と将来像を見ている。

このため同懇談会では関係人口の類型化・定量化したに向けた検討を進めていく。新たに関係人口の実態把握ワーキンググループを設け、地域づくりの担い手を確保する関係人口のあり方や今後の拡大・深化策の方向性を地方自治体などに提示する方針だ。

工博同省国土政策局長が冒頭あいさつに立ち「地方を中心に人口減少による過疎化が進んでいる。地域の活力を維持・発展させるため、当懇談会にはライフスタイルやシェアリングエコノミー、地域づくりに造詣の深い方々に集まっていただきたい。それぞれの観点から幅広い議論を展開していただきたい」と述べ、活発な意見交換を促した。

長、副議長に永田豊人同連合会副会長を選出し、令和元年度事業計画など四議案を原案どおり承認可決した。新年度は重点事項として①地震等緊急時における応急復旧工事対応マニュアルの改訂②建設キャリアアップシステム能力評価制度への対応③所属員企業を対象とした実態調査の実施④改正水道法への対応⑤業界PR・入職促進の動画とポスターの作成——などに取り組んでいく。

全国大会では藤川新会長があいさつに立ち「大澤会長は長年にわたり業界の発展に多大な貢献をされた。心から感謝を申し上げる。身に余る大役を拝命したが、皆さまのご支援、協力を得て全力で努めたい。業界の担い手を安定的に確保するため、行政や関係団体と連携して技能労働者の処遇改善などに取り組んでいく。また改正水道法に円滑な対応を図れるよう最善を尽くす」と力強く決意を表明した。

続いて功労者の表彰を行い、来賓の松居孝道国土交通省建設市場整備課企画専門官、是澤裕二厚生労働省水道課長らが祝辞を述べた。このあと①災害時に守ろう「命の水」②そう「全管連の組織力」③水道法改正を好機として全管連のさらなる飛躍につなげよう④生きがい働きのある職場づくりで若者の入職促進に努めよう——の三つのスローガンを満場の拍手で採択。また秋山雅仁青年部協議会会長が活発な活動報告を行った。

懇親会には約六百五十名が出席し、桑鶴勉鹿児島県議会議長が音頭で一斉に乾杯。歓談後、次回開催地の東京都管工事業協同組合連合会(宮崎文雄会長)が登場し、多数の参加を呼びかけた。来年は全管連創立六十周年の大きな節目を迎えることから、十月二十一日に京王プラザホテルで記念式典を開催する。

## 高効率を追求するテラル テラルの新コンセプト「Triple e」による キャビネット型加圧給水ポンプユニット



**27% 省スペース**  
 設置面積  
**27% 業界最小!**  
 ダウン(当社比) (2017年4月現在 当社調べ)

- 静音
- 省電力
- 優れた施工性

● 屋外設置可能 ● 充実の標準装備 ● 低振動 ● 安心・安全機能

テラル株式会社 www.teral.net  
 本社 / 〒720-0003 広島県福山市御幸町森脇230 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777  
 東京支社 / 〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目3-27テラル後楽ビル6階  
 東京・大阪など 全国9支店、47営業所